

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先： report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和5年2月18日

派遣決定番号 [REDACTED]

報告回次 2日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	足立区			代表者名	橋爪 晃平
担当者部署	あだち未来支援室			連絡先電話番号	03-3840-2331
担当者役職	主事	担当者氏名	垣野内 嶋雪	連絡先E-mail	
住所	121-0076 東京都足立区7-13-1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松田 俊司
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようによろがよかったですか等詳細に）	<ul style="list-style-type: none"><li>ご丁寧に対応くださいり、当センターの講座へ向けて適切なアドバイス、及び実施の際に多大なるご支援、ご協力をいただいたため。</li><li>講座実施時も受講者からの大変勉強になったとの声が多く寄せられた。</li></ul>
アドバイザーへの要望事項	<ul style="list-style-type: none"><li>今後も当講座の登壇団体及び当センターと情報共有や意見交換等を行わせていただけましたら幸いです。</li></ul>

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり			
	令和5年2月1日	支援・助言	無			
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	
			14時00分	15時00分	0	
			活動時間（分）		60	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good\\_practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/)

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>前回に引き続き、講座直前の講演内容の擦り合わせについて。</li><li>特段課題・問題点等はなし。</li></ul>	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>ICTを活かした社会課題解決に向けて、オープンデータの活用事例やICTを活かしたシビックテック事例を紹介し、足立区の行政・NPO団体の取組みを知ってもらい、新たな人材の発掘、育成を目的とする。</li><li>受講者に向けて適切な地域活動ができる場を当センターが紹介しつなげることで、地域活動を始める人材を増やす。</li></ul>	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>講演内容の擦り合わせ。（シビックテックの現状、まちづくりを担う若者との交流、地域活動の活性化や安全安心の運動、金沢市が手がけるDX・人材育成）</li></ul>	
支援を受け改善又は解決された内容	<ul style="list-style-type: none"><li>講座実施に向けて、講座内容のブラッシュアップ等。</li></ul>	

(具体的にご記入下さい)	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・特記事項なし。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ・講座に向けての擦り合わせのため、アンケートの実施はなし。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい ①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。

なお、<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真 (JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

あだち ICT 活用フォーラム

受講料  
¥0

まちづくり × ICT

ICT でできること。

情報通信技術「ICT」が今、「IT」に替わる言葉として国際的に注目されています。  
この講座では、そんな ICT を活用して、より良いまちづくりを行うヒントを学びます。

2.12 2023 14:00  
日 16:30

会場 足立区 NPO 活動支援センター  
(足立区梅田 7-13-1 梅田図書館 1 階)

定員 会場 20 名・オンライン 20 名

01 基調講演「まち × ICT の可能性」

まつだ しゅんじ  
金沢市市民局長 松田 俊司 氏  
オンライン登壇

ICT を活用した地域活動や行政事業を展開してきた経験に基づき、市民自身がテクノロジーを活用して社会課題を解決する「シビックテック」の実践内容について キャバクラ ×

03 団体トークセッション

足立区で活動する ICT を活用した 3 つの NPO 団体をお招きし、ICT を活用したまちづくりの可能性を探るトークセッション。

Code For Adachi  
村上 武士 氏  
オープンデータの活用促進等に取

ICT の今とこれからについて講演。

## 02 足立区から情報提供



足立区 ICT 戦略推進担当課長

たかはし こうすけ

高橋 皇介 氏

ICT に関する足立区の取り組みについて紹介。



組み、ICTで足立区を盛り上げる

CoderDojo 足立

植村 公彦 氏

子どもの主体的なプログラミング  
学習をサポートする活動を展開



綾瀬サロンほっとミックス

大竹 恵美子 氏

地域コミュニティの課題をシニア  
向けスマホ講座で解決へ

### あだち皆援隊講座とは

もっと住みやすい「あだち」にするために、  
私も地域活動に取り組みたい！  
そんな方々の一歩を後押しする講座です。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、内容変更および中止になる場合があります。

※当日は感染防止対策として、入室前検温／マスク着用／消毒・換気を行い、参加者間における距離の確保に努め、開催致します。

### お問い合わせ・お申込み

足立区NPO活動支援センター

[開館・受付] (火)～(日) 9:00～21:30

TEL 03-3840-2331 FAX 03-3840-2333



1.26 木  
申込開始！  
-先着順-